

ネットワーク運用管理のミカタ ～コンソールサーバSmartCSのご紹介～

24時間365日稼働している企業ネットワーク



セイコーソリューションズ株式会社

こんな課題を抱えていませんか？

- ・インストール作業に時間がかかる
- ・ログイン先の機器を間違えてしまう。
- ・ログの取り忘れ/証跡未対策
- ・オペレーションミスが減らない
- ・遠隔拠点でのトラブル対応に不安



尽きない悩み

某航空会社においてネットワーク機器のトラブルにより
システム停止
⇒全国的なサービス障害へと発展

- 機器の状態をすぐに把握できていたらダウンタイムは短くなる??
- 原因不明の障害のための対策はあるか?

⇒もしものためにできること

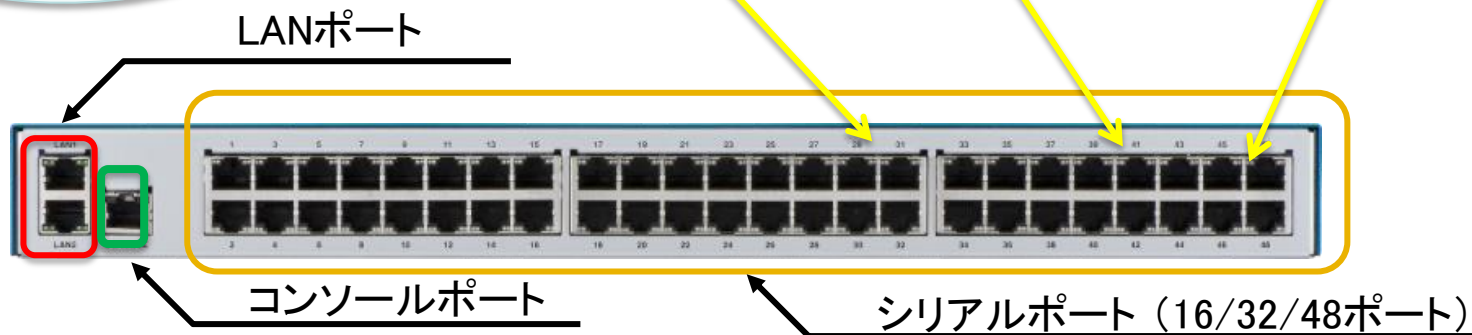


コンソールサーバ
SmartCS NS-2250シリーズ



コンソールポートの集約

サーバやネットワーク機器の
コンソールポート
を接続



SmartCS 裏面

リモートアクセスでメンテナンス用経路確保

サービス回線



ネットワーク

コンソール経由



リモートアクセスでメンテナンス用経路確保

サービス回線



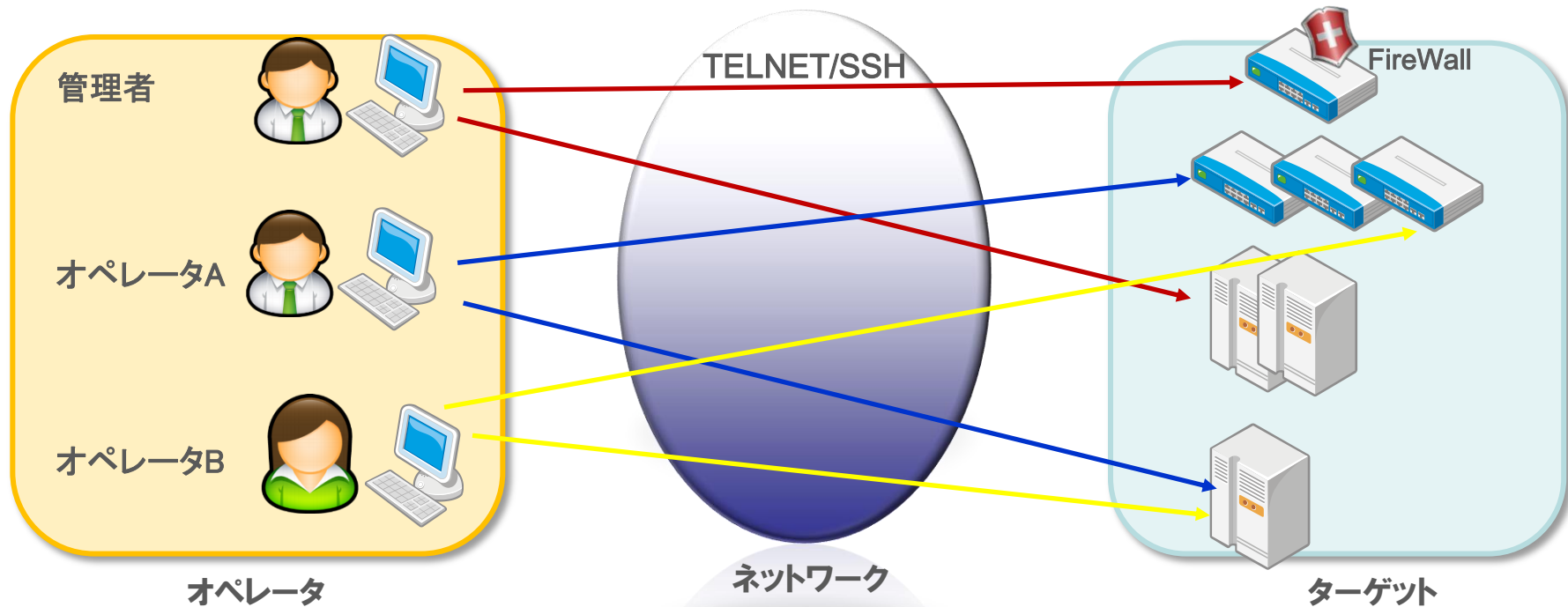
コンソール経由



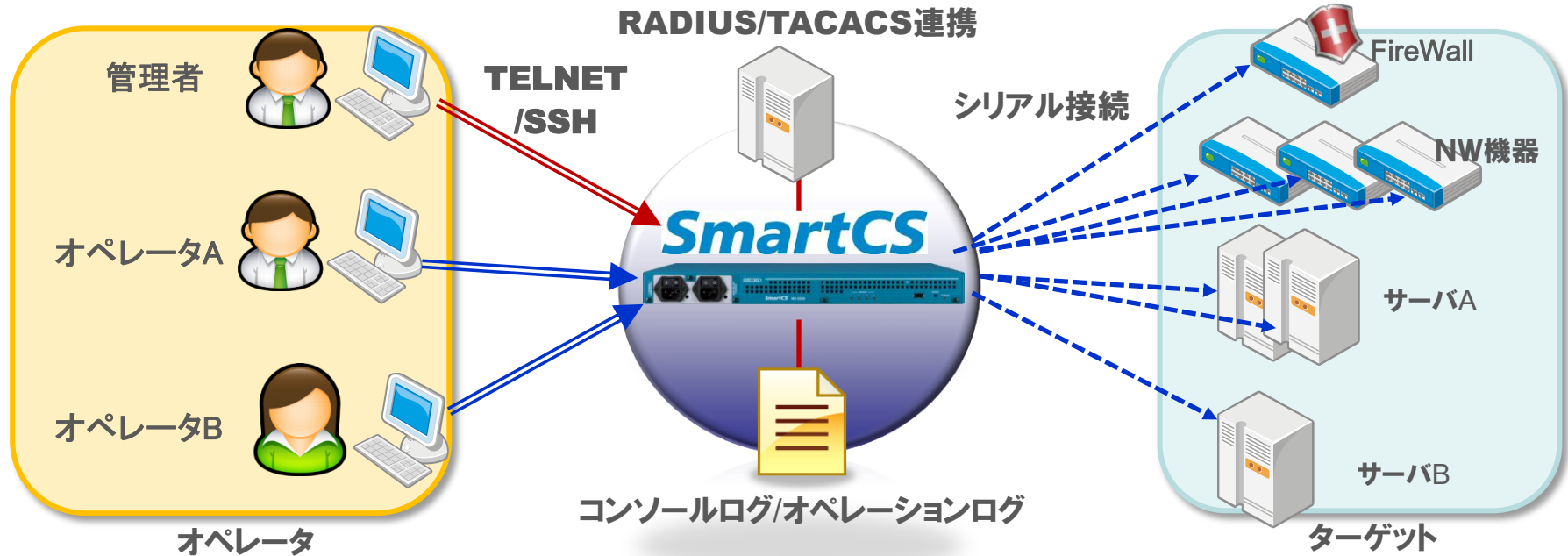
原因不明の障害
でも手がかりを
いち早く確認
できる！

駆け付けるより早く
コンソール経由で障害の1次対応が可能

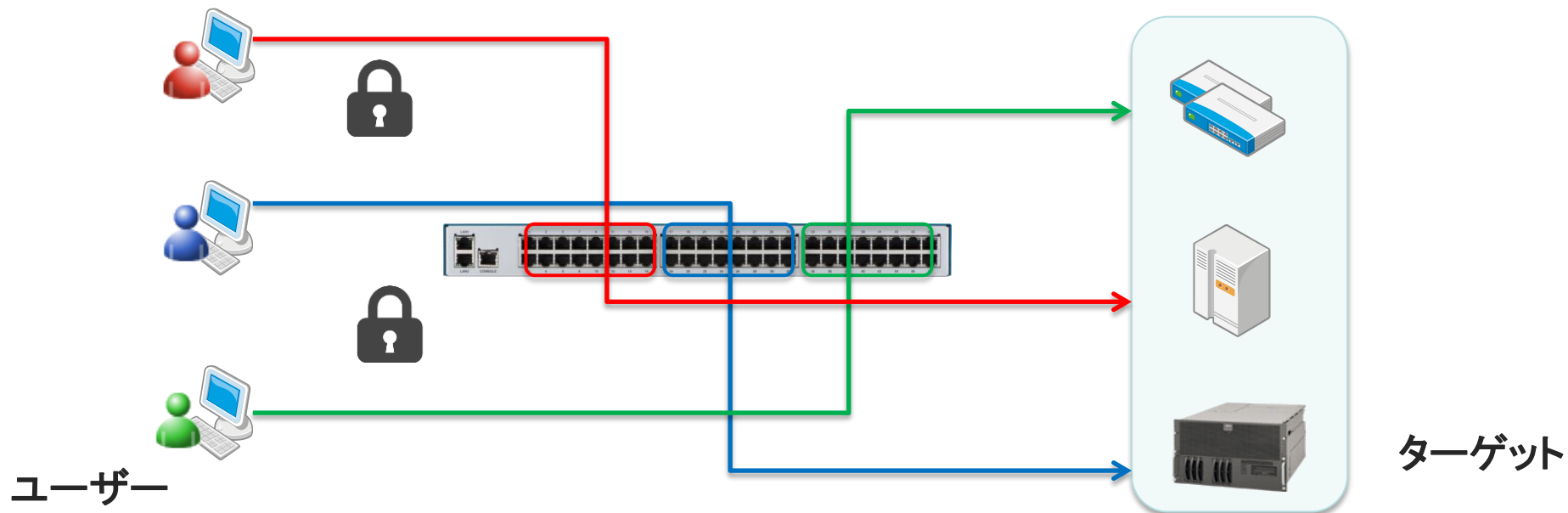
ログインミスを引き起こす体制



アクセス権限を一括管理

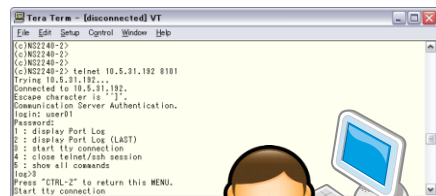


ポートごとにアクセス権限を管理

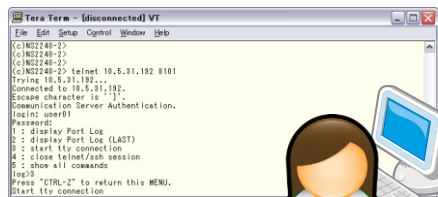


→ログインミス防止

ミラーリング機能で画面の共有



管理者



オペレータ



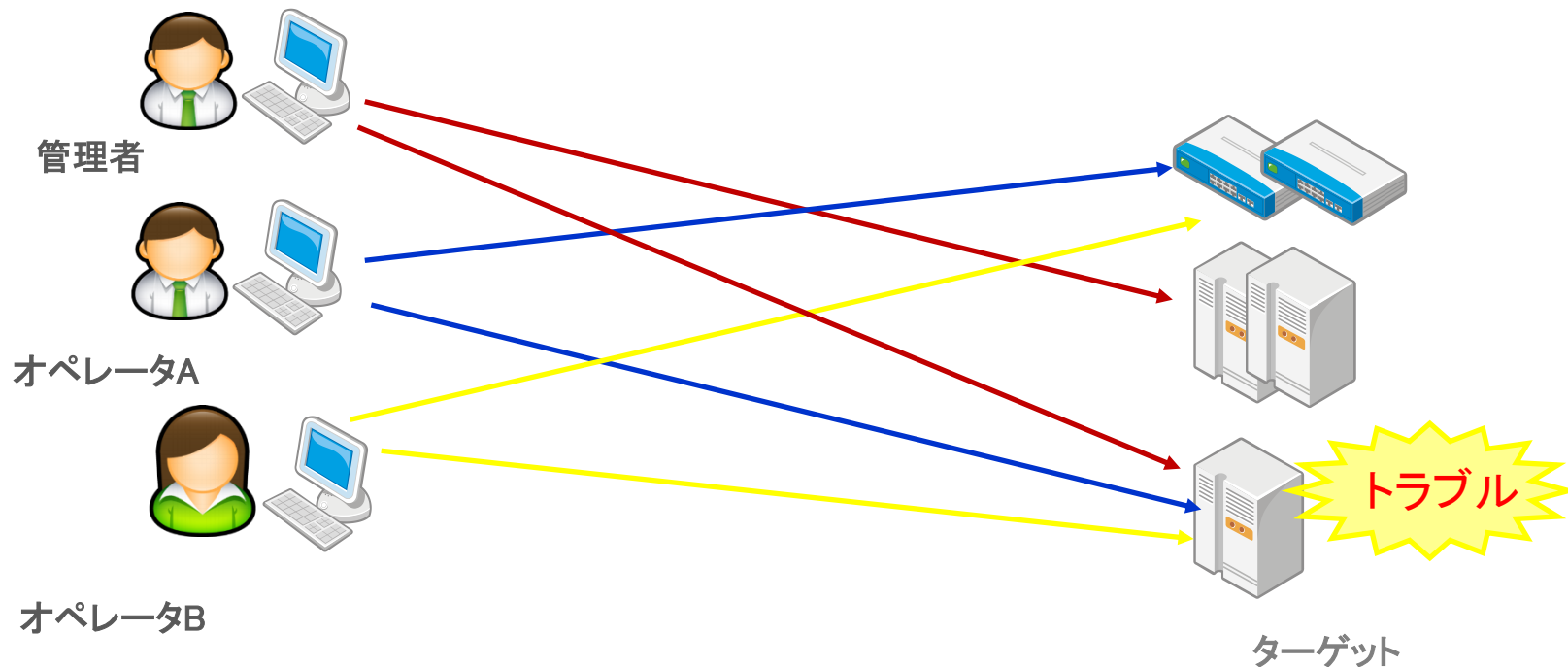
ターゲット機器



→ダブルチェックで安心

ログの保存忘れ

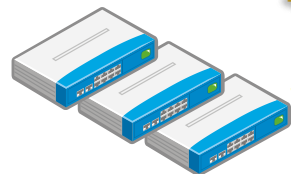
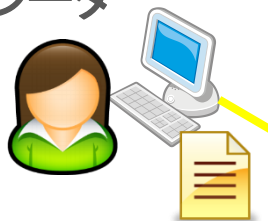
- ・誰がどのような操作をしたのか確認できない。
- ・トラブル時に手がかりとなるものがない。



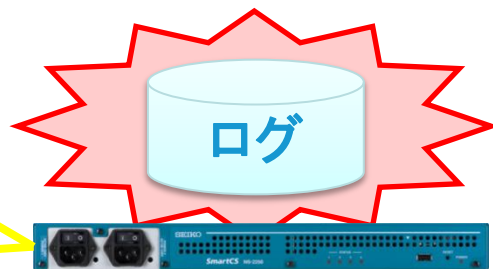
ログの自動保存

オペレーションログとコンソールログを自動的に保存

オペレータ



ターゲット



※ログの出力も可能です。

操作履歴が残っていると

◇ミスがあった場合

・設定変更が間違っていた！
⇒素早く原因箇所を修正

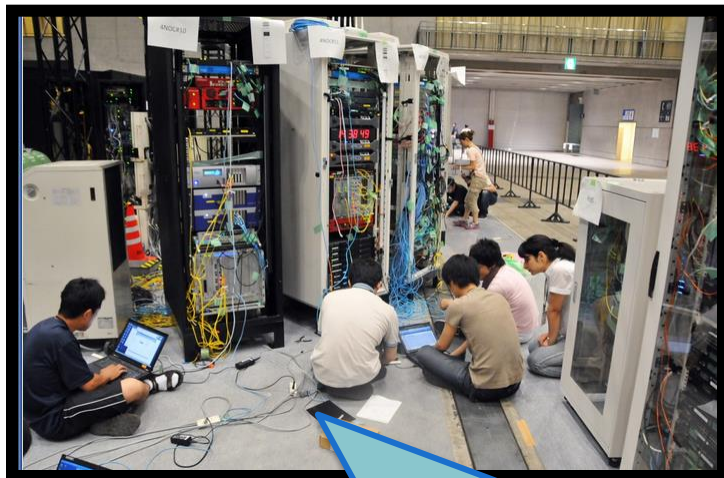
◇ミスがなかった場合

・設定は間違っていなかった！
⇒オペレータにミスがないと証明
機器のログをCheck

ShowNetでも利用されています



機器の導入設定を簡単に！



現場に赴き、機器をいちいちPCにつないで設定しなければならない。

SmartCSを
設置



リモートアクセスで設定可能！
機器をつなぎかえる必要なし。

何かあった時では遅い

機器の導入！

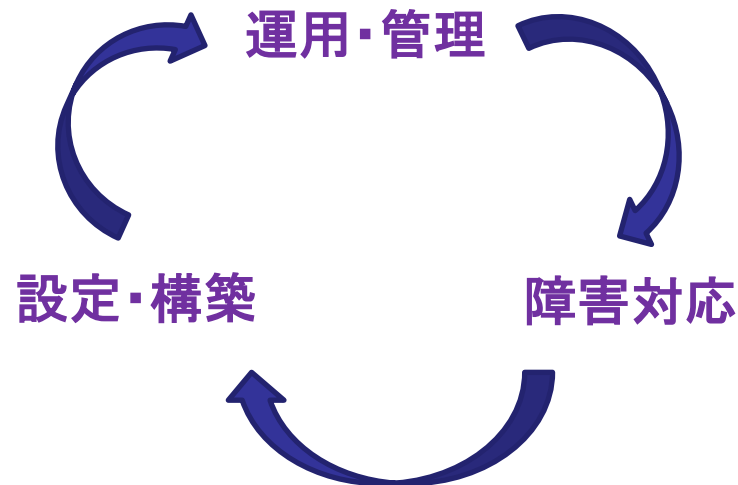
- ・コンソールのみ接続し、後からリモートで設定を投入する
- ・ログ保存で作業証跡を残す

通常時の運用！

- ・ログ保存・転送機能で、動作状態を長期保存
- ・オペミス防止で安全に定期的な動作チェックを行う

障害時の対応！

- ・シリアルコンソールへアクセスして素早く障害切分け
- ・保存されたログで障害解析





国内約22,000台の納入実績



マイグレーション

